

forum かわあばん

発行:(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
登録番号:T1210005000262 E-mail:info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP:http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

令和5・6年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものでございます。本年度は右記の日程表のとおり開催いたします。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いいたします。

受講申込: 随時行っています。

受講料: テキスト・講習修了ラベル代込、税込

- ・WEB申込み…9,500円/1名
- ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容: DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法: 日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。 <http://www.kenchikushikai.or.jp/>

※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ:(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

土木系の
監理技術者の受講も
可能です。

◆令和5年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日	会場
福井	2月7日(水)	第2演習室 (定員18名)
敦賀	2月21日(水)	会議室 (定員15名)

◆令和6年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井	4月10日(水)	6月5日(水)	8月7日(水)
	10月2日(水)	12月11日(水)	2025年 2月5日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月22日(火)	

福井会場/第2演習室(定員12名)
敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

建築士会が行う
監理技術者講習
の特色

- 1 建築に特化した実務に役立つ講習
- 2 わかりやすく利便性の高いテキスト使用
- 3 建築士会CPD単位6単位の付与
- 4 上記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。



お知らせ

令和5年度

一級・二級・木造建築士定期講習について

定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和2年度中に受講された方は、令和5年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり年度内最後の開催となります。受講される方は早めの申込みをお願いします。

申込書は福井県建築士会のホームページからダウンロードできます。

第4回 令和6年2月27日(火)(定員50名)

ところ: 福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

受講料: 12,980円

受付: 随時行っています。

定員に達し次第締め切らせて頂きます。

講義方式: DVD講習

※CPD単位が6単位つきます。昼食を用意しています。

専攻建築士更新・新規申請について

- 1 更新申請 2024年1月4日から2月29日の間にWEBにて申請願います

更新要件は、直近5年間のCPD60単位以上の取得が必要です。なお、専攻建築士認定後10年を超える方は、定期講習又は監理技術者講習のいずれかを受講し、6単位以上のCPD単位を取得することで更新可能です。ポートフォリオの追加もオンラインでできます。

- 2 更新料金

- ◎WEB申請 — 9,900円(税込、領域数に関係なし)
- ◎窓口申請 — 13,200円(1領域、税込)

- 3 新規認定 建築士会窓口で

- ◎要件 ①免許取得後5年以上の実務経験
②実務実績3件以上
③直近1年間のCPD12単位以上(R5.12月末)
- ◎認定費用 17,600円(1領域、5年間分税込)

*日本建築士会連合会サイトの専攻建築士申請から「登録更新申請操作マニュアル(WEB操作)」 「登録更新申請へのアクセス」をご覧ください。

*登録期限が切れてしまっている方もオンラインで申請できます。

*カードの必要の方は上記の料金の2,200円プラスとなります。

令和5年度のWEBでの更新申請は2月29日木までに行ってください

- 日本建築士会連合会HPに「建築施工におけるBIMを考える（BIM論）」がアップされました。ご活用いただけますようお願いいたします。
http://kenchikushikai.or.jp/data/bim/20231206_BIM.pdf
- 環境省HPに「断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO₂加速化支援事業」（先進的窓リノベ2024事業）の補助制度が公表されました。
https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/building_insulation/window_00002.html
- 令和4年10月28日付「木造建築物における省エネ化等による建築物の重量化に対するための必要な壁量等の基準（案）」の見直し（案）の概要が国土交通省HPに公表されました。（令和5年12月時点）
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_tk_000166.html

【定期報告の必需品】

風速計、CO₂測定器等貸出



会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計（熱線式）、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。

TEL 0776-24-8781

建築士会 東海北陸ブロック会 青年建築士協議会

令和5年度 ブロックなごや大会 まちの保存と更新

と き：2024年2月24日(土)～25日(日)

と ころ：アイリス愛知

(名古屋市中区丸の内2丁目5-10)

申込締切：2024年1月12日(金)



事業内容

フィールドワーク（分科会）

町並み保存地区である白壁・主税町・撞木および、Park-PFI制度を活用し再整備されたヒサヤオオドリパークをまちの保存と更新について考えながらまち歩きを行います。

レクチャー・ワークショップ

フィールドワークで見たことや感じた事を元に、まちの保存と更新について考えます。

※詳細は後日各支部青年部会長よりご連絡します。

【1970～90年代の県外建築家の作品紹介⑩】



林 雅子 (1928～2001)



福井県生活学習館(東側正面より)

はやし まさ こ

林 雅子：『空間の骨格』を明らかに

「福井県生活学習館(ユー・アイ ふくい) 1995」

建築家のことば／「建築の設計の出発点は、建築に盛り込まれるべき内容を空間として整理し、これを文脈に沿って組織立てるところにある。…現実の世界という複雑きわまらないものを相手にするためには、あいまいさの奥に潜む構成の原理を洞察し、これを自分なりの方法で構成し直して対処するほかはない。『空間の骨格』の明らかな建築を作りたいとするのは、このような理由による。」（『林 雅子のディテール 空間の骨格』1985）

建築家・林 雅子(1928～2001)は、北海道旭川に紙問屋の長女として生まれ、日本女子大学卒業後に東京工業大学清家清研究室在籍し、清家から「下手でもいいからオリジナルであれ」との指導を受けた。1958年に山田初江・中原暢子と「林・山田・中原設計同人」設立し、女性建築家の草分け的存在となった林は、一連の住宅設計で日本建築学会賞(81年)、「ギャラリーをもつ家1984・雪囲いのある家1985」にて吉田五十八賞(86年)を受賞した。またシャコガイをイメージした鉄筋コンクリート折版構造の「海のギャラリー 1966(耐震改修2004)」は docomomo Japan081に登録された。

晩年の作品「福井県生活学習館」(構造:川口衛、「新建築」1995/8)は、生涯学習、創造的グループ活動、情報ネットワークをめぐる男女共生の施設として計画され、多様なステージパターンに対応可能な多目的スペースを有する(中部建築賞1996)。構造要素でもある四角錐状に突出する壁のモチーフは、多目的スペースの音響反射板であり、その裏側はアルコーブとして交流の場を生む。内部まで連続する大きな庇と、正面ガラス面からの豊かな光に満たされたアトリウム空間が、郷土の人びとを温かく迎え入れる。(廣瀬廣嗣/榊東畑建築設計事務所)

えいじゅ通信 VOL. 112

From 女性委員会



◆開催案内

○建築士会東海北陸ブロック会 女性建築士協議会
令和5年度後期ブロックなごや大会

と き：2024年2月24日(土)・25日(日)

と ころ：アイリス愛知(名古屋市中区丸の内2丁目5-10)

※今回は青年部・女性部共同開催です。

申込は女性委員長まで
お願いします



女性委員長 本岡 美由希
Mail : miyuki@miaaa.biz

○1日目 第2分科会(女性建築士協議会担当)

【1部】見学会

見学場所：名古屋城本丸御殿

(名古屋市中区本丸 1-1 TEL 052-231-170)

【2部】講演会

テ ー マ：温故知新のまちづくり～名古屋での実践と課題～

講 師：溝口正人氏(名古屋市立大学教授)

○2日目 女性建築士協議会 後期定例会議